



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月25日

上場会社名 トッパン・フォームズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7862 URL <http://www.toppan-f.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫻井 醜
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長 (氏名) 福島 啓太郎 (TEL) 03(6253)5720
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 平成25年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	125,429	4.1	5,759	8.8	6,215	5.0	3,610	3.6
25年3月期第2四半期	120,441	12.0	6,314	36.0	6,543	34.4	3,744	55.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,555百万円(19.9%) 25年3月期第2四半期 3,798百万円(56.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	32.53	-
25年3月期第2四半期	33.73	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	202,307	153,456	75.5
25年3月期	200,512	150,264	74.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 152,808百万円 25年3月期 149,631百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	12.50	-	12.50	25.00
26年3月期	-	12.50	-	-	-
26年3月期(予想)	-	-	-	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	246,000	0.9	12,000	1.0	12,400	0.9	7,200	1.3	64.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	115,000,000株	25年3月期	115,000,000株
26年3月期2Q	4,003,441株	25年3月期	4,003,441株
26年3月期2Q	110,996,559株	25年3月期2Q	110,996,646株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種政策効果が発現する中で、緩やかに景気回復しつつあるものの、アジア新興国の景気の減速や、円安による物価上昇などの懸念もあり、不透明な状況で推移しました。

ビジネスフォーム業界におきましては、一部の市場で需要の回復は見られましたが、引き続き企業の経費削減の徹底や競争激化による価格低下、IT化・ネットワーク化の進展により、厳しい経営環境となりました。

このような状況のなか、当社グループは価値創造型企業への変革を基本方針として掲げ、成長戦略の推進と経営基盤の強化に取り組みました。

成長戦略の推進につきましては、子会社化した株式会社ジェイ エスキューブとの連携により、データ・プリント・サービス(DPS)の前後にある事務処理作業を含めたビジネスプロセスアウトソーシング(BPO)の市場開拓を強化いたしました。また、増加するウェブ化・IT化ニーズに対応して、情報通信技術を基盤とした新事業・新サービスの開発を推進するとともに、ウェブ販売チャネルの強化と新商品の開発・拡販による商品事業の再構築に取り組みました。海外市場におきましては、資本業務提携した浙江榮華印刷有限公司との連携により中国市場開拓の強化を図るとともに、香港市場の深耕、シンガポール・タイを中心としたASEAN市場の開拓に努めました。

経営基盤の強化につきましては、製造拠点の集約などにより製造コスト削減を推進するとともに、物流コストの管理徹底、海外調達(用紙)の実施など、収益力の強化に取り組みました。また、より高度な情報セキュリティー体制を実現するとともに、事業継続性の対応力強化を目的として、凸版印刷と共同でグループデータセンターの構築を進めるなど、IT基盤の強化に取り組みました。

以上の結果、前年同四半期と比べ売上高は4.1%増の1,254億円、営業利益は8.8%減の57億円、経常利益は5.0%減の62億円、四半期純利益は3.6%減の36億円となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

<u>印刷事業</u>	売上高	994億円(対前年同四半期 2.1%増)
	セグメント利益(営業利益)	67億円(対前年同四半期 9.5%減)

ビジネスフォームでは、利用者にとっての分かりやすさ、伝わりやすさを追求するユニバーサルデザインや、帳票を中心とする印刷物の調達業務を一括受託する企画・提案を推進するなど、シェア拡大に努めました。しかしながら、経費削減の徹底や競争の激化による価格低下や電子化に伴う需要量の減少などにより、前年から減収となりました。

DPSは、通知物の電子化に伴う需要の減少や仕様の簡素化、競争激化による単価ダウンはあったものの、販売促進用ダイレクトメール(DM)の拡販や、プリント業務一括アウトソーシング需要の取り込み、さらには株式会社ジェイ エスキューブの子会社化を含めたBPO受託の増加などにより、前年から増収となりました。

以上の結果、印刷事業は前年と比べて増収減益となりました。

<u>商品事業</u>	売上高	259億円(対前年同四半期 12.9%増)
	セグメント損失(営業損失)()	2億円(対前年同四半期)

サプライ品は、当社が保有するウェブ購買システムを活用した一括受注提案を推進するとともに、販売促進用ノベルティーの拡販を図りましたが、オフィス用品の販売価格の下落や、トナー販売の減少などにより、前年から減収となりました。

事務機器関連では、企業におけるメーリング業務のアウトソーシング化による需要減はあるものの、通販市場の拡大に伴い運輸業界で増加する事務機器需要の取り込みや、小売業や医療機関などへのカード発行システムの拡販、株式会社ジェイ エスキューブのスキナー・入力機器類の販売などが加わったことにより、前年から増収となりました。

以上の結果、商品事業は前年と比べて増収減益となりました。

区分	前年同四半期 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		増減		前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	伸率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
印刷事業 (内DPS)	97,460 (48,840)	80.9 (40.6)	99,477 (51,626)	79.3 (41.2)	2,016 (2,786)	2.1 (5.7)	196,883 (98,164)	80.8 (40.3)
商品事業	22,980	19.1	25,951	20.7	2,971	12.9	46,915	19.2
計	120,441	100.0	125,429	100.0	4,987	4.1	243,798	100.0

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ資産合計は17億円増の2,023億円、負債合計は13億円減の488億円、純資産合計は31億円増の1,534億円となりました。この結果、自己資本比率は75.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ90億円減少し、331億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、前年同四半期に比べ31億円減少し19億円となりました。これは主に収入では税金等調整前四半期純利益56億円、減価償却費38億円、支出においては、売上債権の増加額28億円、法人税等の支払額28億円、たな卸資産の増加額5億円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果支出した資金は、前年同四半期に比べて75億円増加し98億円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出73億円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果支出した資金は、前年同四半期に比べて1億円減少し13億円となりました。これは主に配当金の支払額13億円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年4月26日に公表いたしました平成26年3月期通期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	39,819	30,772
受取手形及び売掛金	42,347	47,924
有価証券	3,638	3,843
商品及び製品	8,058	8,607
仕掛品	974	1,193
原材料及び貯蔵品	2,135	2,305
繰延税金資産	2,322	2,400
その他	3,375	3,599
貸倒引当金	239	303
流動資産合計	102,431	100,343
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	58,648	61,327
減価償却累計額及び減損損失累計額	27,185	27,155
建物及び構築物(純額)	31,462	34,171
機械装置及び運搬具	71,939	73,379
減価償却累計額及び減損損失累計額	61,362	63,035
機械装置及び運搬具(純額)	10,577	10,343
工具、器具及び備品	11,559	12,546
減価償却累計額及び減損損失累計額	8,942	9,731
工具、器具及び備品(純額)	2,616	2,814
土地	22,630	22,663
リース資産	316	362
減価償却累計額	292	344
リース資産(純額)	24	18
建設仮勘定	3,906	2,615
有形固定資産合計	71,217	72,626
無形固定資産		
のれん	-	455
その他	3,958	4,546
無形固定資産合計	3,958	5,001
投資その他の資産		
投資有価証券	17,125	18,176
繰延税金資産	1,242	1,189
その他	4,960	5,348
貸倒引当金	423	378
投資その他の資産合計	22,904	24,335
固定資産合計	98,080	101,963
資産合計	200,512	202,307

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,743	26,159
短期借入金	283	233
未払法人税等	2,005	1,184
賞与引当金	4,365	4,179
役員賞与引当金	57	26
資産除去債務	208	269
設備関係支払手形	4,786	4,081
その他	9,581	9,007
流動負債合計	47,031	45,141
固定負債		
繰延税金負債	114	222
退職給付引当金	2,505	2,729
役員退職慰労引当金	156	222
資産除去債務	411	373
その他	29	162
固定負債合計	3,217	3,709
負債合計	50,248	48,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,750	11,750
資本剰余金	9,270	9,270
利益剰余金	131,932	134,154
自己株式	4,916	4,916
株主資本合計	148,035	150,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,970	2,297
為替換算調整勘定	374	251
その他の包括利益累計額合計	1,596	2,549
新株予約権	13	-
少数株主持分	619	648
純資産合計	150,264	153,456
負債純資産合計	200,512	202,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	120,441	125,429
売上原価	95,185	99,894
売上総利益	25,256	25,534
販売費及び一般管理費	18,941	19,775
営業利益	6,314	5,759
営業外収益		
受取利息	84	90
受取配当金	124	143
持分法による投資利益	40	-
為替差益	-	6
補助金収入	15	148
その他	201	175
営業外収益合計	466	565
営業外費用		
支払利息	3	2
持分法による投資損失	-	19
為替差損	27	-
保険解約損	104	35
賃貸費用	25	34
貸倒引当金繰入額	-	4
その他	76	12
営業外費用合計	238	109
経常利益	6,543	6,215
特別利益		
固定資産売却益	0	3
持分変動利益	-	108
新株予約権戻入益	20	13
その他	0	2
特別利益合計	20	128
特別損失		
固定資産売却損	40	-
固定資産除却損	207	425
固定資産処分損	0	135
その他	182	105
特別損失合計	430	665
税金等調整前四半期純利益	6,134	5,677
法人税、住民税及び事業税	2,340	1,960
法人税等調整額	26	116
法人税等合計	2,367	2,077
少数株主損益調整前四半期純利益	3,767	3,600
少数株主利益又は少数株主損失()	22	9
四半期純利益	3,744	3,610

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,767	3,600
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31	328
為替換算調整勘定	49	578
持分法適用会社に対する持分相当額	14	48
その他の包括利益合計	31	954
四半期包括利益	3,798	4,555
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,775	4,563
少数株主に係る四半期包括利益	23	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,134	5,677
減価償却費	3,670	3,888
のれん償却額	-	50
固定資産除却損	207	425
固定資産売却損益(は益)	40	3
投資有価証券評価損益(は益)	144	0
貸倒引当金の増減額(は減少)	13	21
退職給付引当金の増減額(は減少)	85	224
役員賞与引当金の増減額(は減少)	13	31
賞与引当金の増減額(は減少)	109	512
受取利息及び受取配当金	209	234
支払利息	3	2
持分法による投資損益(は益)	40	19
売上債権の増減額(は増加)	2,057	2,849
たな卸資産の増減額(は増加)	343	567
仕入債務の増減額(は減少)	3,060	433
未払又は未収消費税等の増減額	291	93
その他	769	1,144
小計	7,538	4,585
利息及び配当金の受取額	204	232
利息の支払額	3	3
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	2,603	2,843
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,136	1,971
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	40	43
定期預金の払戻による収入	14	40
有形固定資産の取得による支出	2,617	7,364
有形固定資産の売却による収入	27	2
投資有価証券の取得による支出	1,220	1,532
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,321	972
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	1,475
その他の支出	689	958
その他の収入	971	554
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,233	9,804
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	-	77
ファイナンス・リース債務の返済による支出	19	16
長期借入金の返済による支出	46	-
少数株主からの払込みによる収入	-	160
配当金の支払額	1,387	1,387
少数株主への配当金の支払額	13	15
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,466	1,336
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	120
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,439	9,049
現金及び現金同等物の期首残高	36,610	42,204
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,049	33,155

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	印刷事業	商品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	97,460	22,980	120,441		120,441
セグメント間の内部売上高 又は振替高	404	381	786	786	
計	97,865	23,362	121,228	786	120,441
セグメント利益又は損失()	7,493	216	7,276	961	6,314

(注)1. セグメント利益又は損失()の調整額 961百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用 961百万円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	印刷事業	商品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	99,477	25,951	125,429		125,429
セグメント間の内部売上高 又は振替高	358	617	976	976	
計	99,835	26,569	126,405	976	125,429
セグメント利益又は損失()	6,785	278	6,506	747	5,759

(注)1. セグメント利益又は損失()の調整額 747百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用 747百万円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。